



— 図書館のタブレット端末を活用しよう! —

図書館ではタブレット端末(iPad 全 28 台)の貸出を行っています。
図書館を利用中にインターネットを使いたい!と感じた事はありませんか?
情報検索やレポート作成などにお役立てください!



○利用方法○

1. 学生証を持って、カウンターで受付
 2. 利用申請書を記入
- 利用後は、タブレット端末をカウンターへ返却ください。

利用時間は 1 回あたり 2 時間です。(平日は 18 時まで、土曜日は 14 時まで)
利用場所は図書館内に限ります。

※アプリケーションの新規インストールは不可です。
※閲覧履歴から個人情報を見られる恐れのあるものは、利用者個人の責任で
履歴消去をお願いします。

図書館内であれば、2階学習室や 4 階で使用も OK! 学習や研究に是非ご利用ください♪

例えば……

4 階で勉強をしながら、タブレット端末で
蔵書検索をすることもできるねえ!
3 階の OPAC (蔵書検索機) と 4 階を往復
しなくて済むね♪
インターネットでの蔵書検索は図書館だより
前月号 (33 号) を参考にしておね!!



学生による

Book review

第 153 回芥川賞受賞作。

介護の必要な祖父とその娘である母、そしてその息子の健斗。物語は早く楽に死にたいと始終言う祖父の願いをかなえるべく努力する「孝行孫」健斗の立場から語られる。祖父の死にたいという繰り返しが本心ではないのではないかと、うすうす感じながらもその希望を叶えるべく祖父に何もさせないで体を弱らせ早く楽に死んでもらおうと優しく介護する健斗。5 年勤めた会社を辞め、行政書士資格試験の勉強をしながら資格と無関係な会社の中途採用を受け続けている。そして自分が生き延びるためには肉体の健康が必要と気づき、筋力トレーニングにひたすら励む。

“介護の必要な老人を邪険にして何でも自分でさせるよう強要するのが長生きしてもらうためであり、何でも手を貸して全身の体力を奪うことが、楽に死なせる方法である。” など、なかなかシニカルな発想の持ち主である主人公だが、健康的でイイ人に見えるところが重くなりそうでならない話としてさわやかさも感じる。



『スクラップ・アンド・ビルド』
著者 羽田圭介
発行社 文芸春秋
2015 年 8 月 10 日発行
【請求番号: 913.6/H11】
図書館 3 階伝統ゼミ選書



みなさんからの購入希望リクエストを受け付けています。
遠慮なくリクエストしてね!
今回ご紹介した、**タブレット端末**も是非利用してねー!

~長期貸出期間のお知らせ~
夏季の長期貸出を以下のとおり実施いたします。
実施期間: 7月 21 日(金)から
返却期限: 9月 28 日(木)
是非有効にご利用ください!!

